

保育闘争委員会ニュース

公的保育を守り拡充させよう

2019年
10月18日
第162号

発行 = 東京自治労連保育闘争委員会 Tel.03-5940-7951 Fax.03-5940-7957 honbu@tokyo-jichiroren.org

2019・保育を楽しむための連続講座

10月8日 東京の公立保育園&保育の中の魔法力 第1回を開催！！

今年も保育を楽しもう@TOKYOによる「保育を楽しむための連続講座」の第1回を迎えました。この間、運営委員会を開催し、準備をしてきました。当日は、各単組から33人が参加しました。

第1回目のテーマは「公立保育園の今昔～誕生・隆盛・衰退～」＋「保育の中の魔法力」です。第1部「公立保育園の今昔」では、講師の高橋光幸さん（自治労連保育部会長）から、公立保育園が誕生した経緯や、それぞれの時代における公立保育園の立場・役割の変遷を学び、また10月から実施された「幼児教育・保育の無償化」で、公立保育園がどのようになっていくのかという情勢も学びました。第2部は「保育の中の魔法力」と題して、保育士による声かけやちょっとした工夫で子どもの気持ちが変わるという保育内容についても学びました。高橋さんの実践した成功例・失敗例を含め、その全てが自身の保育の幅を広げていくこと。そして、楽しんでいくことにつながっていくことが伝わってきました。

その後のグループディスカッションでは若手保育士を中心に各区市の交流を行いました。公立保育園の歴史という固い話でしたが、興味深かったという感想や、保育内容では、自身の保育園の子どもとの関わりになぞらえてのエピソードトーク、時期的に運動会のシーズンでもあり、どんな出番があるかなども交流しました。交流の中では、単組毎に違ったルールや仕事内容もあり、交流することで自身の保育に対する考えも広がったという感想もいただきました。

明日から『今日学んだ「魔法力」になぞらえて、ちょっとした一言をかけてみたい。』『同じ言葉かけを自分の園の子どもたちにかけてたらどんな反応があるかみてみたい。』などなど、次の日の活力となる第1回目となったのではと思います。

次回は11月19日（火）19時～。ご参加をお待ちしています。

【感想】

- ・グループ交流では年の近い方と話すことが出来たので、今の悩みや辛いことなど、話し合うことが出来てよかったです。（墨田区20代保育士）
- ・魔法力の話聞き、自分自身が楽しむことが大切だととても感じました。余裕がなくてつい怒ってしまう事が多いのですが、自分も楽しむということを意識したいと思います。（江東区20代保育士）
- ・とても面白かったです。また楽しく遊ぼうと勇気づけられました！（足立区30代保育士）



みんなで参加しよう！

11月4日（月）日比谷野音

よりよい保育 保育大集会

11月5日（火）国会請願